

ツアー番号
LKZC7TQ6G4

アジアの忘れられない真珠（17日間）

17日間・16泊　ドライバーガイド付きプライベートツアー

AI生成画像・実際の写真ではありません

このツアーについて

この17日間のセルフドライブ式ツアーは、シャフールガイド付きの完全装備のモーターホームで運行され、スリランカの西海岸ビーチから文化三角地帯、山岳地帯、南海岸まで、島全体をカバーしています。ネゴンボから始まり、カルピティヤとウィルパットゥを経由してイルカウォッチングと野生動物サファリを楽しんでから、アヌラーダプラとポロンナルワの古都、シギリヤの岩の要塞、ダンブッラの石窟寺院へと向かいます。

そこから東海岸のパシクダビーチへ進み、やがて山岳地帯のキャンディ（スリランカ最後の王都）へ上り、植民地時代の街並みと周辺の茶畑が広がるヌワラエリヤへ向かいます。最終区間はエッラを経由してヤラ国立公園の南を通り、キリンダとガレのビーチタイムで終了します。ガレではオランダ要塞を徒歩で探索します。

旅行者は1回のツアーで、島の風景、歴史、野生動物の広大な範囲を体験できます。古代遺跡、岩の上の宮殿、熱帯雨林と草原の国立公園、茶園、黄金色の砂浜海岸です。モーターホームと旅程はプライベートなため、ペースと立ち寄り地はグループのみで決定されます。

燃料、駐車料金、高速道路通行料、シャフールの宿泊費は全行程でカバーされています。フライト、食事、入場料、飲料、個人的な出費は含まれていません。



日程詳細

1日目　空港 → ネゴンボ

コロンボ空港到着後、専属ドライバーガイドがお迎えし、ネゴンボへご案内します。



ネゴンボ

時間が許せば、宿泊前にネゴンボの町を散策する機会もあります。

AI生成画像・実際の写真ではありません

2日目 ネゴンボ → カルピティヤ → ウィルパットゥ

早朝に出発し、天候が許せばカルピティヤでドルフィンウォッチングを楽しんだ後、ウィルパットゥへ向かい、最初のキャンピングカー滞在地に到着します。

カルピティヤ ドルフィンウォッチング

ボートツアーでは、自然の生息地で暮らすイルカを観察する機会があり、資格を持つ専門ガイドが同行し、種類の見分け方などを解説します。このツアーはイルカやその環境への影響を最小限に抑える形で運営されています。

3日目 ウィルパットゥ

この日はウィルパットゥ国立公園でのサファリに充てられ、残りの時間はキャンプサイトで自由にお過ごしいただけます。



ウィルパットゥ国立公園サファリ

3時間のサファリでは、雨水がたまってできる自然の砂縁の水たまり「ウィル」で知られる公園内を探索します。この地には、スリランカゾウ、レオパード、ナマケグマ、スポッテッドディア(アクシスジカ)、水牛、サンバー、マングースなど、約30種の哺乳類が生息しています。

Rehman Abubakr · CC BY-SA 4.0

4日目 ウィルパットゥ → アヌラーダプラ → ウィルパットゥ

日帰りでアヌラーダプラを訪れ、スリランカ最初の首都の遺跡を見学した後、夜はウィルパットゥに戻ります。



アヌラーダプラ古代都市

この遺跡都市は、紀元10世紀まで1000年以上にわたりスリランカの首都であり、仏塔や僧院の建物、池などが広い範囲に点在しています。見どころには、かつて古代世界で最も高い建造物の一つであったジェータヴァナ仏塔、聖菩提樹スリー・マハー菩提樹、そしてアバヤギリ僧院の遺跡などがあります。

Thisaru Tharuka · CC BY-SA 4.0

5日目 ウィルパットゥ → ハバラナ → ダンブッラ

ダンブッラへの道中、ハバラナでの村ツアーで一休みします。

ハバラナ村ツアー

ハバラナには伝統的な村の暮らしが今も残り、牛車に乗ったり、静かな湖をカタマランで巡るサファリで巡ります。ツアーでは水田地帯を通り、スリランカ伝統の料理デモンストレーションも含まれ、最後にはハスの葉に盛られた手作りの昼食をいただきます。

6日目 ダンブッラ → シギリヤ → ダンブッラ

この日はシギリヤで一日を過ごし、夜はダンブッラへ戻ります。



シギリヤ・ロック・フォートレス

5世紀に遡るシギリヤは、カーシャパ王の要塞であり、ライオンの爪を模した門をくぐって登城します。この名も「獅子の岩」の由来となっています。登る道中には有名な古代の壁画、段々畑状の庭園、現在も機能する貯水槽、そして山頂の宮殿跡へ通じる洞窟などが見られます。

Wrobell1 · CC BY-SA 3.0

7日目 ダンブッラ

この日はゴールデン・ケーブ・テンプル(黄金石窟寺院)を訪れ、その後キャンプサイトへ戻ります。

ダンブッラ黄金石窟寺院

この石窟寺院は紀元前1世紀に遡り、仏陀の生涯を描いた古代の壁画や、神王の洞窟、大王の洞窟を含む5つの主要な洞窟にわたって何百もの仏像や神像が安置されています。石窟群から少し離れた場所には、大きな黄金の仏像が立っています。

8日目 ダンブッラ → パシクダ

東海岸への道中、スリランカ第二の古都ポロンナルワを通ります。



ポロンナルワ古代都市

ポロンナルワは10世紀から13世紀にかけて、スリランカ第二の主要な首都として繁栄しました。遺跡の見どころには、ガル・ヴィハーラ、ヴァタダーゲ、ロータス・バス(蓮の浴場)、ランカティラカ寺院、そして黄金時代を築いたとされるパラークラマバーフ王にまつわる像などがあります。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0

9日目 パシクダ

パシクダ・ビーチで自由に過ごす一日で、さらに探索したい方には、トリンコマリーへのオプショナルドライブもあります。

パシクダ・ビーチ

この日はビーチでの自由時間に充てられます。



トリンコマリー

オプショナルドライブで、トリンコマリーの町を散策する時間を設けることができます。

Kondephy · CC BY-SA 4.0

10日目 パシクダ → キャンディ

旅はキャンディへと続き、この日は仏歯寺、ペラデニヤ王立植物園、そして夜のカルチュラルダンスショーを巡ります。



仏歯寺

ユネスコ世界遺産であるこの寺院は、16世紀に仏陀の聖なる歯の遺物を納め守るために建てられました。訪問者は赤、クリーム、黒で彩られた豪華に装飾された広間や通路を通り抜け、彫刻の施された柱や黄金の像を目にすることができます。

A.Savin · FAL



ペラデニヤ王立植物園

19世紀初頭に創設されたこの植物園は、広い敷地内に4,000種以上の植物を有し、ラン、香辛料、薬草などが含まれます。見どころには、キャノンボールツリー(ホウガンボク)、吊り橋、迷路状の生垣、登ることのできる大きな木々などがあります。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0



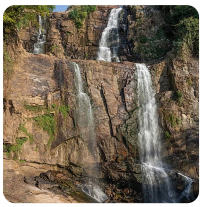
キャンディ・カルチュラルダンスショー

1時間にわたる夜のショーでは、ファイヤーダンサーや剣の舞、太鼓に合わせて踊るキャンディアン・ダンサーなど、スリランカの伝統舞台芸術の一部が披露されます。

Arian Zwegers · CC BY 2.0

11日目 キャンディ → ヌワラエリヤ

ヌワラエリヤへのドライブでは、ランボダの滝への立ち寄りと、現役の紅茶工場・プランテーションの見学が含まれます。



ランボダの滝

ランボダ・エラはスリランカで11番目に高い滝で、プッセラワ近郊に位置し、3つの区間に分かれています。中央部分はA5ハイウェイの橋付近から見ることができ、上部へは橋の手前の小道を登る必要がありますが、その先には滝とその周辺の見事な景色が広がります。

A.Savin · FAL

紅茶工場とプランテーション

見学ではセイロンティーの生産工程を紹介します。紅茶は1824年に英国人によって初めて中国からセイロンへ持ち込まれ、ペラデニヤ王立植物園に植えられました。その後、1852年に渡来したジェームス・テイラーが、キャンディ近郊のルーレコンデラ農園で商業的な茶栽培を確立しました。

12日目 ヌワラエリヤ

朝早くに軽食を持って出発し、ホートンプレインズをトレッキングした後、夕方にはヌワラエリヤの市内観光を行います。



ホートンプレインズ国立公園

オヒヤ近郊に位置するこの公園は、山地草原と雲霧林で知られています。トレッキングでは断崖絶壁「ワールズエンド」まで進み、広がる絶景を楽しみ、ベーカーズ・フォールズを通過します。固有種の野生生物を目にする機会や、この地域で発見された考古学的遺物について学ぶこともできます。

Faslan at en.wikipedia · CC BY-SA 3.0



ヌワラエリヤ市内観光

紅茶の産地の中心、高地に位置するヌワラエリヤは、英国人によって英国の田舎町を模して築かれた町で、ジョージアン様式やクイーン・アン様式の住宅、手入れの行き届いた芝生、英国国教会の教会、ゴルフコース、公園などが見られます。

Abdul malik77 · CC BY-SA 4.0

13日目 ヌワラエリヤ → エラ → キリンダ

キリンダへ向かう南への道中、エラに立ち寄り、この町の代表的な展望スポットや名所を訪れます。



エラ

この立ち寄りでは、鮮やかな緑の茶畑と岩の多い地形を通り、リトル・アダムス・ピークの眺めを楽しみます。ウォークではナイン・アーチ・ブリッジを渡り、独特のループ式線路構造で知られるデモダラ駅で終わります。

Dan arndt · CC BY-SA 4.0

14日目 キリンダ → ヤラ → キリンダ

早朝のジープサファリでヤラ国立公園を探索した後、その日の残りはキリンダに戻って過ごします。



ヤラ国立公園サファリ

3時間のサファリでは、南東海岸に位置する、島内で2番目に大きな国立公園ヤラを巡ります。スリランカレオパード、野生の水牛、ナマケグマ、象の群れなどが見られることがあり、公園内には他にも多くの哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、魚類、無脊椎動物が生息しています。

Ranmith Welikala · CC BY-SA 4.0

15日目 キリンダ → ガッレ

旅はビーチステイのためガッレへと続き、到着後にはフォートエリアの市内観光を行います。



ガッレ・フォート

1663年からオランダ人によって築かれたこの36ヘクタールの要塞は、三方を海に囲まれた岬に位置し、ユネスコ世界遺産に登録されています。古い城壁や通りを歩くと、海沿いの風景を背景にした植民地時代の建築様式の数々を目にすることができます。

Rovin Shanila · CC BY-SA 4.0

16日目 ガッレ

この日はガッレ・ビーチで自由に過ごします。



ガッレ・ビーチ

この日はビーチでの自由時間に充てられます。

Rovin Shanila · CC BY-SA 4.0

17日目 ガッレ → 空港

朝食後、空港への送迎をもってツアーは終了となります。

含まれるもの

含む

- Fully-equipped motorhome.
- Inclusive of all chauffeur accommodation, cost of fuel, parking & highway tolls.
- Service of an English-Speaking Chauffeur throughout the tour.
- All prevailing taxes and service charges (Except for Credit Card Charges)

含まない

- International / Domestic Airfare.
- Any expenses of personal nature.
- Tips & Portages.
- Cost of Beverages
- Meals
- Entrance fees where not specified.